

令和6年度DX・デジタル化推進事業

中小企業のDX・デジタル化推進に関する 実態調査報告書

令和7年3月

山口県中小企業団体中央会

I. 調査概要

1. 調査趣旨

近年、人手不足が深刻化するなど中小企業・小規模事業者を取り巻く環境が大きく変化する中において、中小企業等が競争力を維持していくためには、DX・デジタル化を進め、新たな成長分野への進出・業態の変革や業務の効率化・生産性の向上に向けた取組を進める必要がある。

このため、県内事業所のDX・デジタル化の取組状況を把握し、今後の支援の在り方を検討するため、アンケート調査を実施する。

2. 調査対象

山口県内の中小企業の経営者およびDX・デジタル化推進担当者
1,000事業所

3. 調査方法

郵便又はインターネットでの回答

4. 調査時点

令和6年12月20日（金）

5. 調査期間

令和6年12月20日（金）～令和7年1月20日（月）

6. 回答数

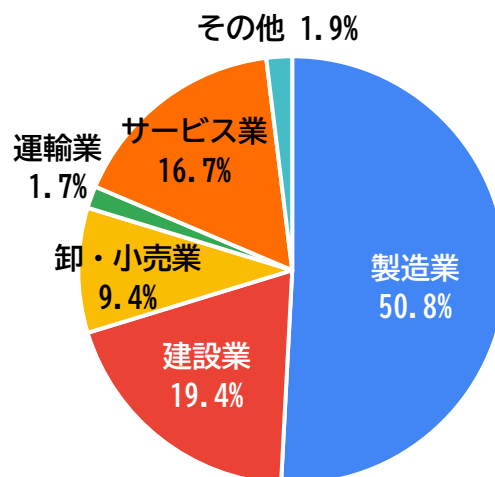
360事業所（回答率 36.0%）

II. 調査結果

【回答企業の属性】

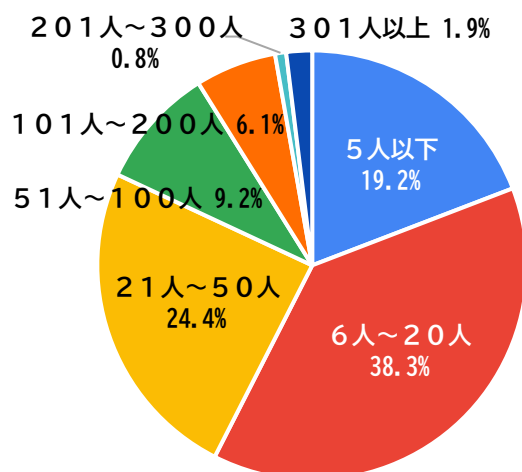
■業種別

全産業（合計）	回答企業数/構成比（%）	
	回答企業数	構成比（%）
	360	100.0%
製造業	183	50.8%
建設業	70	19.4%
卸・小売業	34	9.4%
運輸業	6	1.7%
サービス業	60	16.7%
その他	7	1.9%



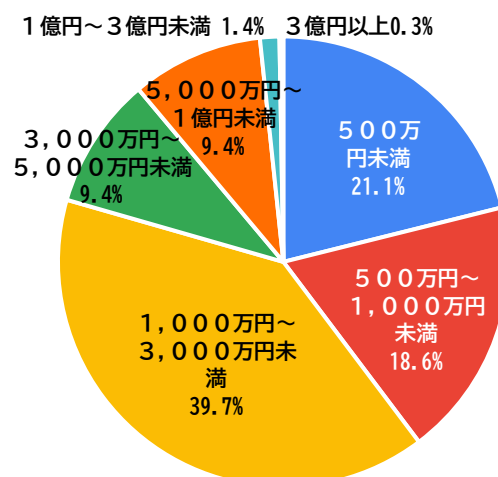
■従業員規模別

従業員規模	実数	構成比（%）
5人以下	69	19.2%
6人～20人	138	38.3%
21人～50人	88	24.4%
51人～100人	33	9.2%
101人～200人	22	6.1%
201人～300人	3	0.8%
301人以上	7	1.9%



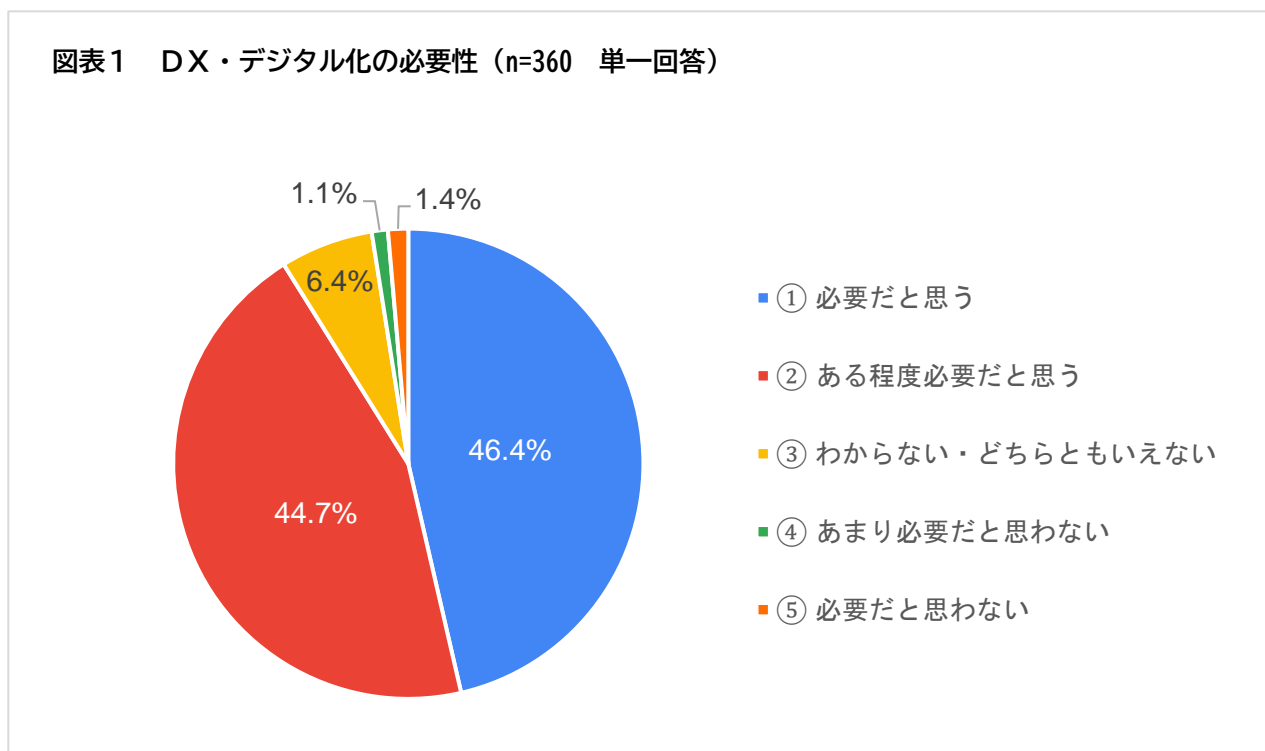
■資本金規模別

資本金規模	実数	構成比（%）
500万円未満	76	21.1%
500万円～1,000万円未満	67	18.6%
1,000万円～3,000万円未満	143	39.7%
3,000万円～5,000万円未満	34	9.4%
5,000万円～1億円未満	34	9.4%
1億円～3億円未満	5	1.4%
3億円以上	1	0.3%

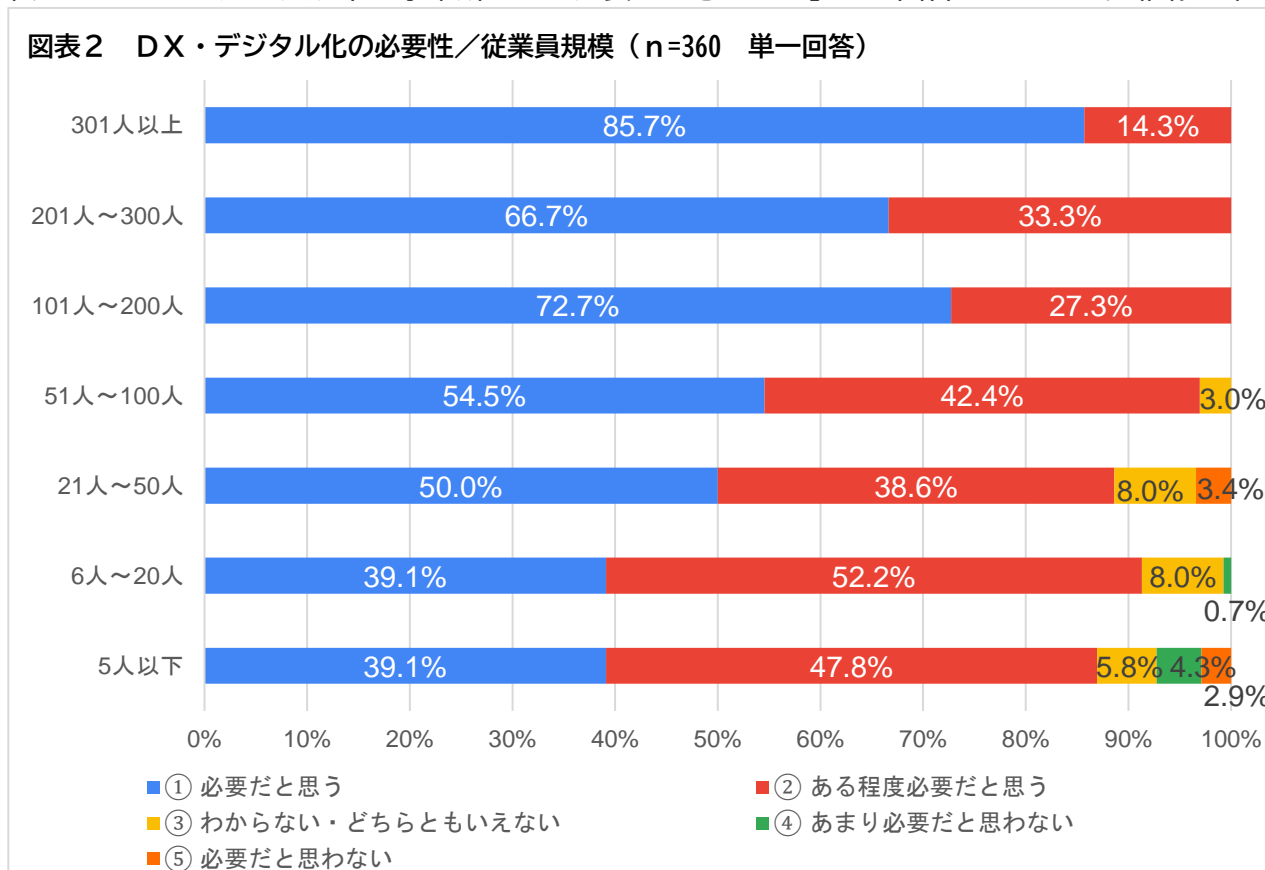


1. DX・デジタル化の必要性について

DX・デジタル化について「必要だと思う」46.4%（167社）、「ある程度必要だと思う」44.7%（161社）を合わせ、9割以上の事業者が必要性を感じている。（図表1）

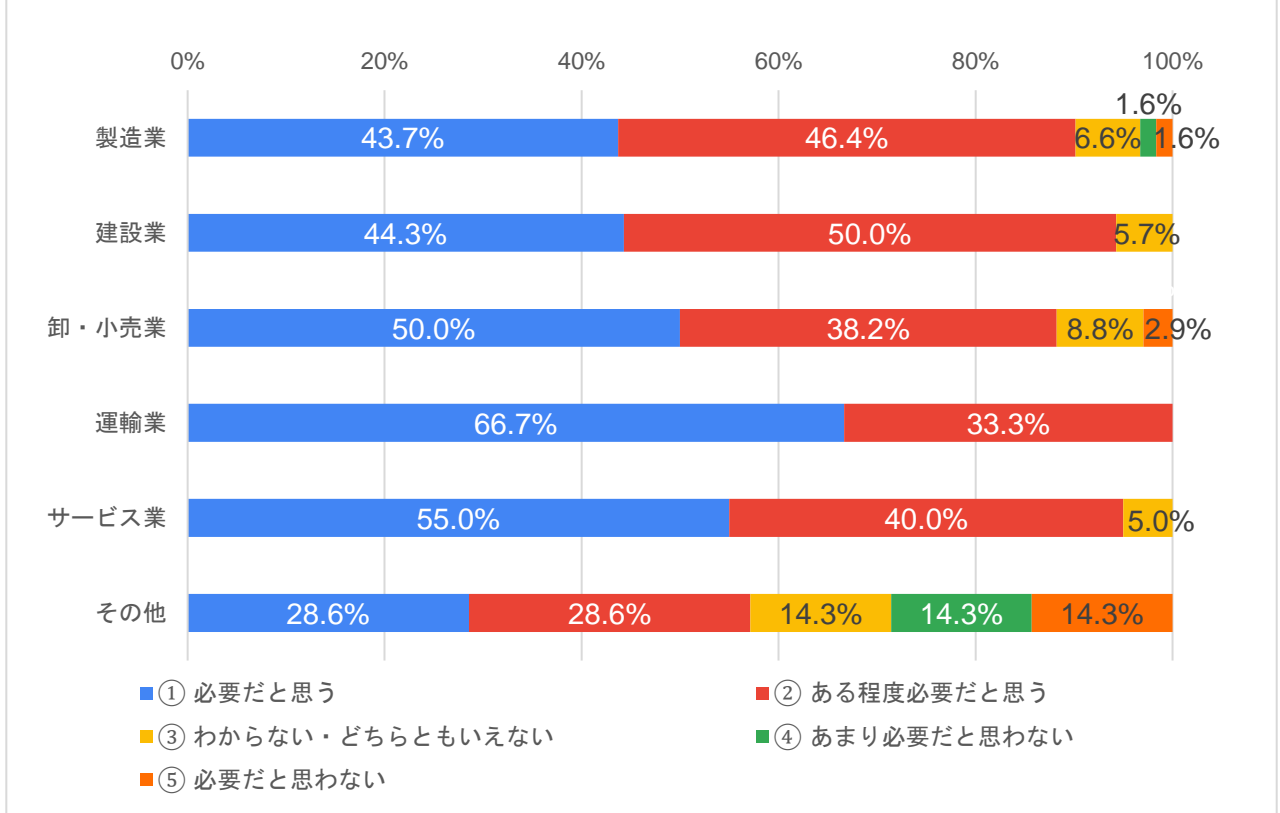


DX・デジタル化の必要性を従業員規模でみると、規模が小さいほど「必要だと思う」割合が低くなっており、50人以下の事業所では「必要だと思わない」との回答もみられる。（図表2）



DX・デジタル化の必要性を業種別で見ると、「必要だと思う」及び「ある程度必要だと思う」の合計は、運輸業（100%）が最も高く、次いでサービス業（95.0%）、建設業（94.3%）となっている。（図表3）

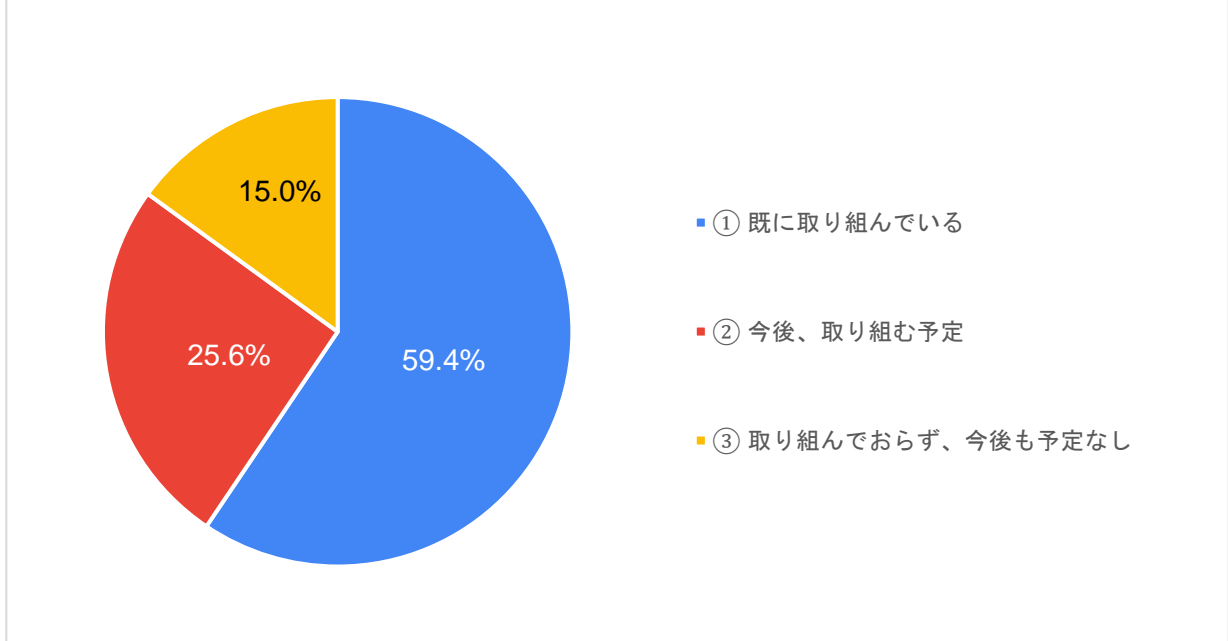
図表3 DX・デジタル化の必要性／業種別（n=360 単一回答）



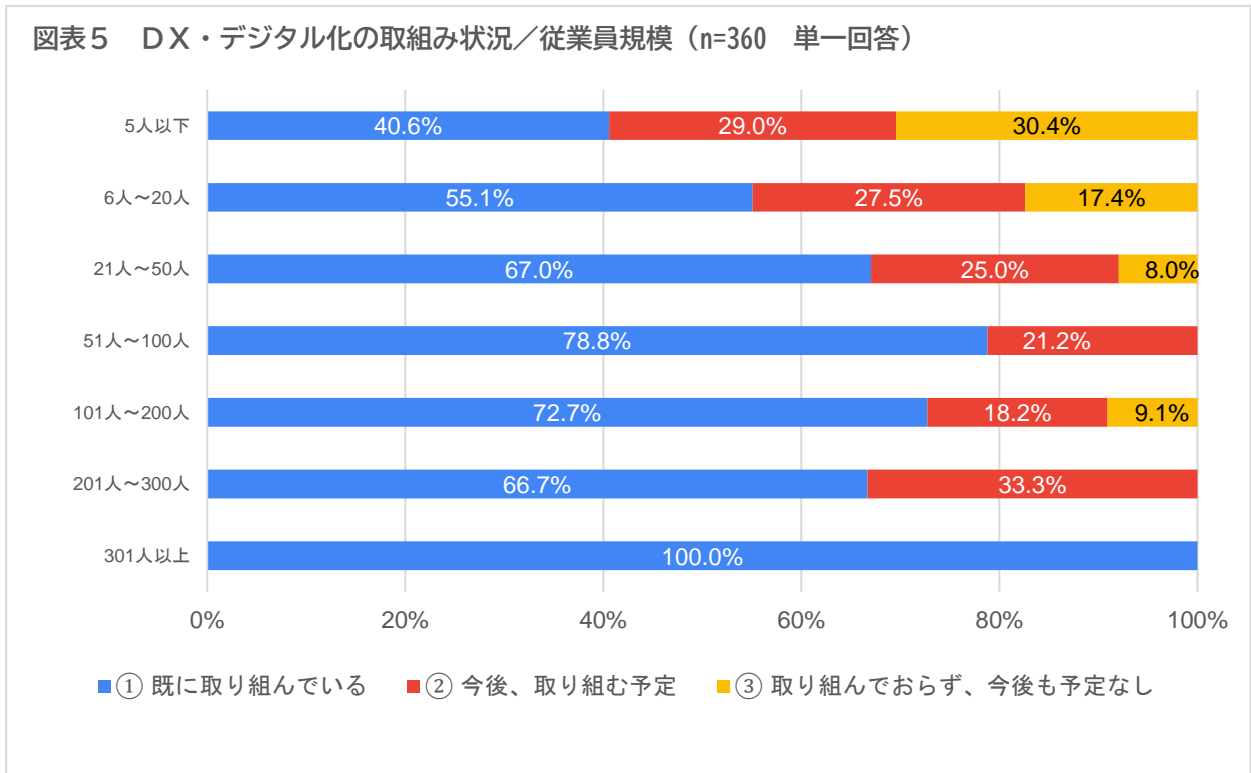
2. DX・デジタル化の取組状況について

「既に取り組んでいる」が59.4%（214社）と最も多く、「今後、取り組む予定」が25.6%（92社）、「取り組んでおらず、今後も予定なし」が15.0%（54社）となっている。（図表4）

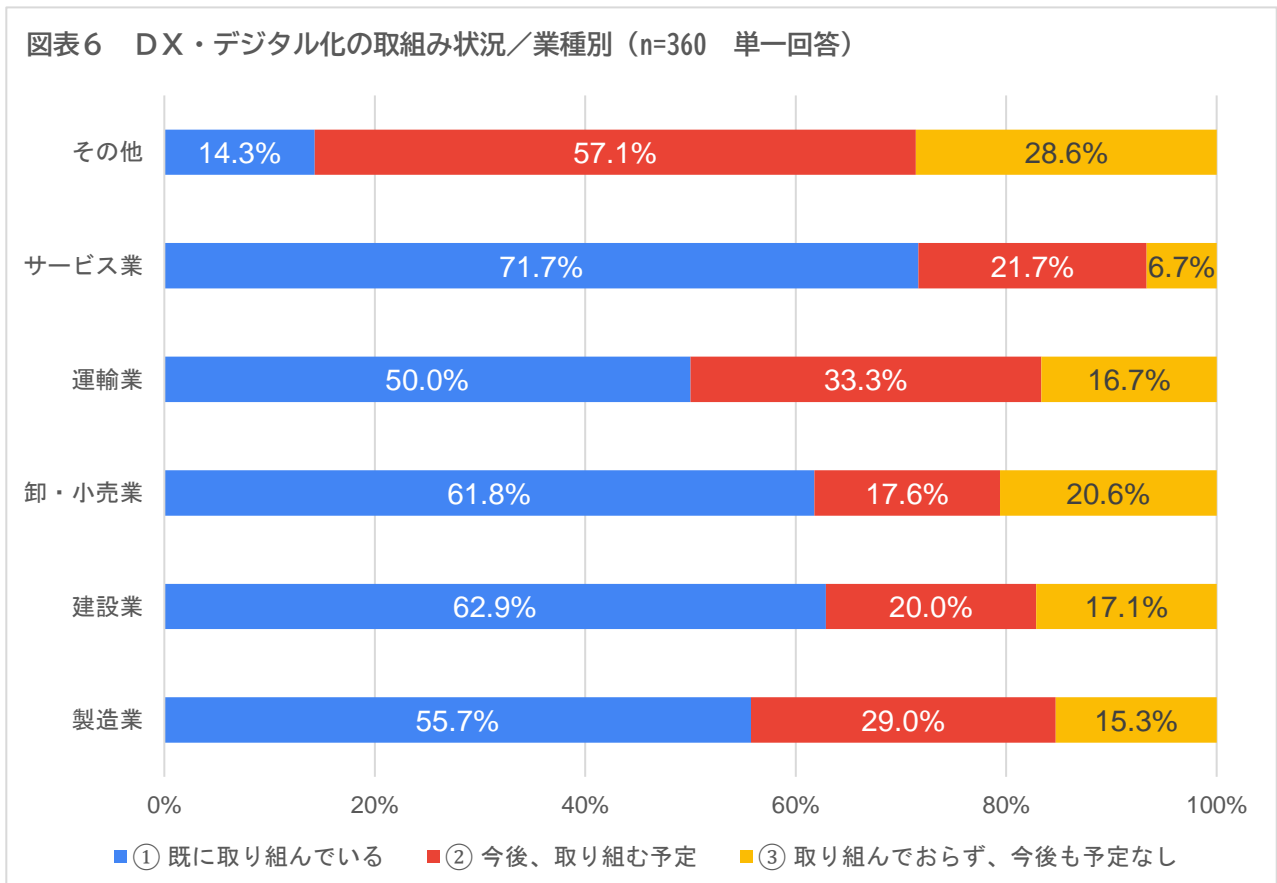
図表4 DX・デジタル化の取組状況（n=360 単一回答）



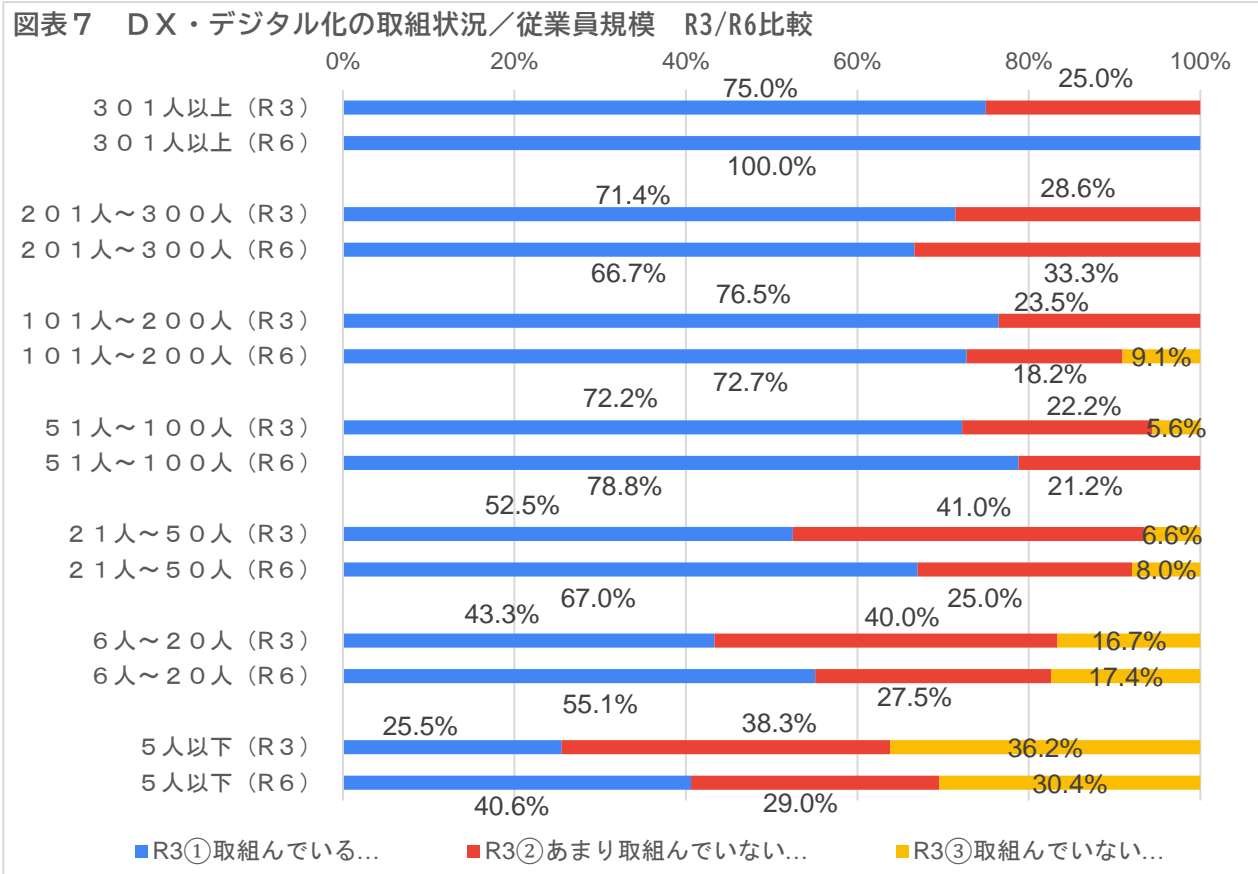
DX・デジタル化の取組状況を従業員規模で見ると、規模が小さいほど「既に取り組んでいる」割合が低くなっており、5人以下の事業所では3割以上が「取り組んでおらず、今後も予定なし」と回答している。(図表5)



DX・デジタル化の取組状況を業種別で見ると、「既に取り組んでいる」及び「今後、取り組む予定」の合計は、サービス業 (93.4%) が最も高く、次いで製造業 (84.7%)、運輸業 (83.3%) となっている。(図表6)

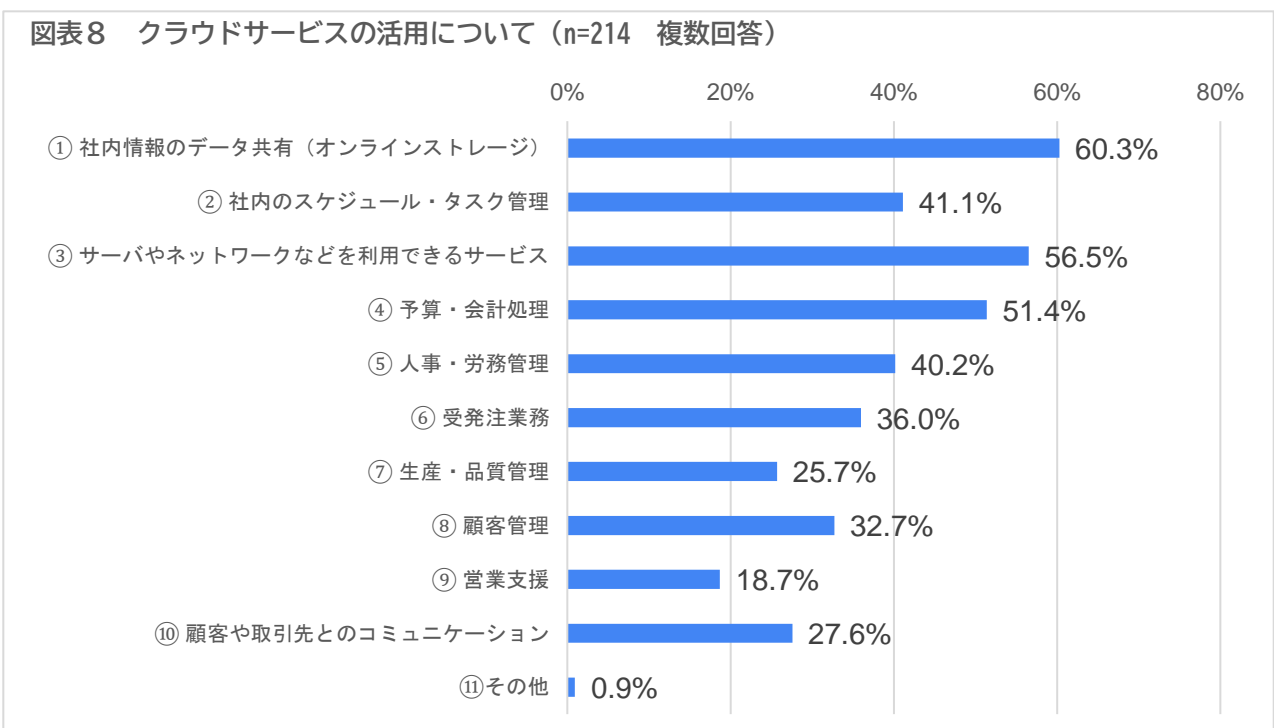


また、令和3年度の調査結果と比較してみると、50人以下の規模で「既に取り組んでいる」の伸び率が高くなっている。(図表7)



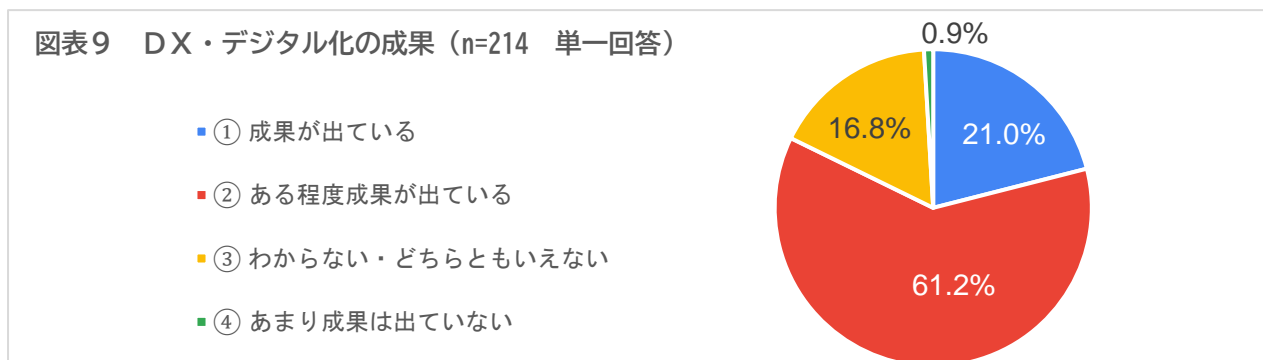
(1) -1 「既に取り組んでいる」事業者のクラウドサービスの活用について

「社内情報のデータ共有（オンラインストレージ）」60.3%（129社）、「サーバやネットワークなどを利用できるサービス」56.5%（121社）、「予算・会計処理」51.4%（110社）が5割を超えて利用されているクラウドサービスとなっている。(図表8)



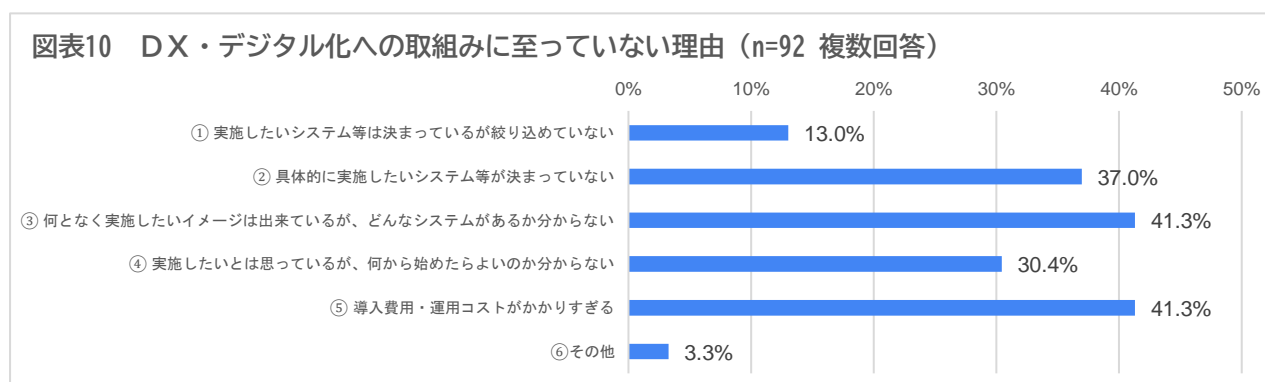
(1) -2「既に取り組んでいる」事業者のDX・デジタル化の成果について

「成果が出ている」21.0%（45社）、「ある程度成果が出ている」61.2%（130社）を合わせ、8割以上の事業者が成果を感じている。（図表9）



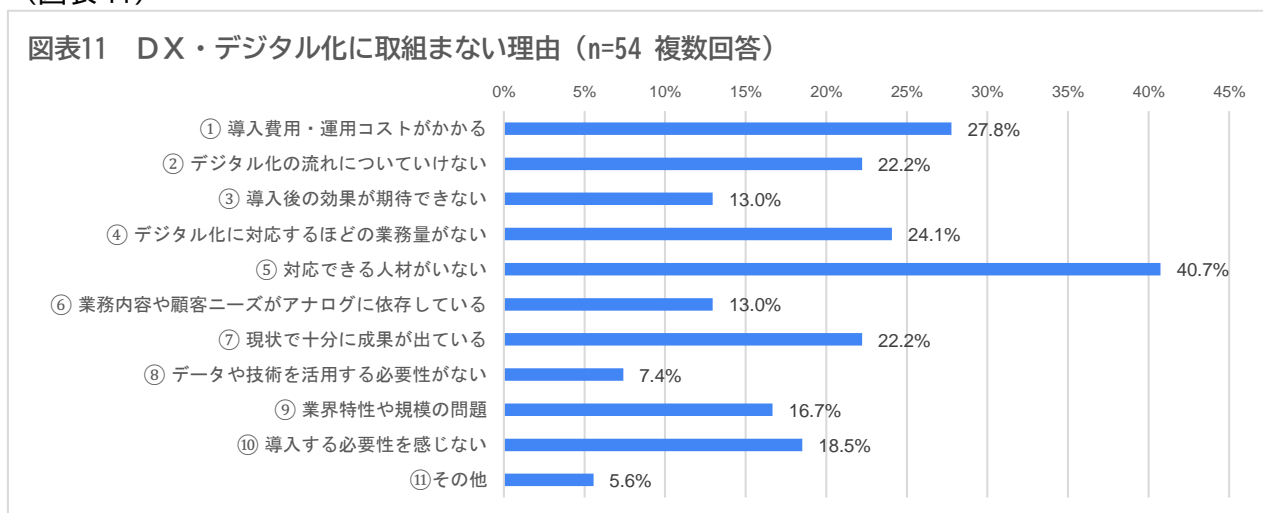
(2)「今後、取り組む予定」事業者の取組に至ってない理由について

「何となく実施したいイメージは出来ているが、どんなシステムがあるか分からない」41.3%（38社）、「導入費用・運用コストがかかりすぎる」が41.3%（38社）、「具体的に実施したいシステム等が決まっていない」37.0%（34社）となっている。（図表10）



(3)「取り組んでおらず、今後も予定なし」事業者のその理由について

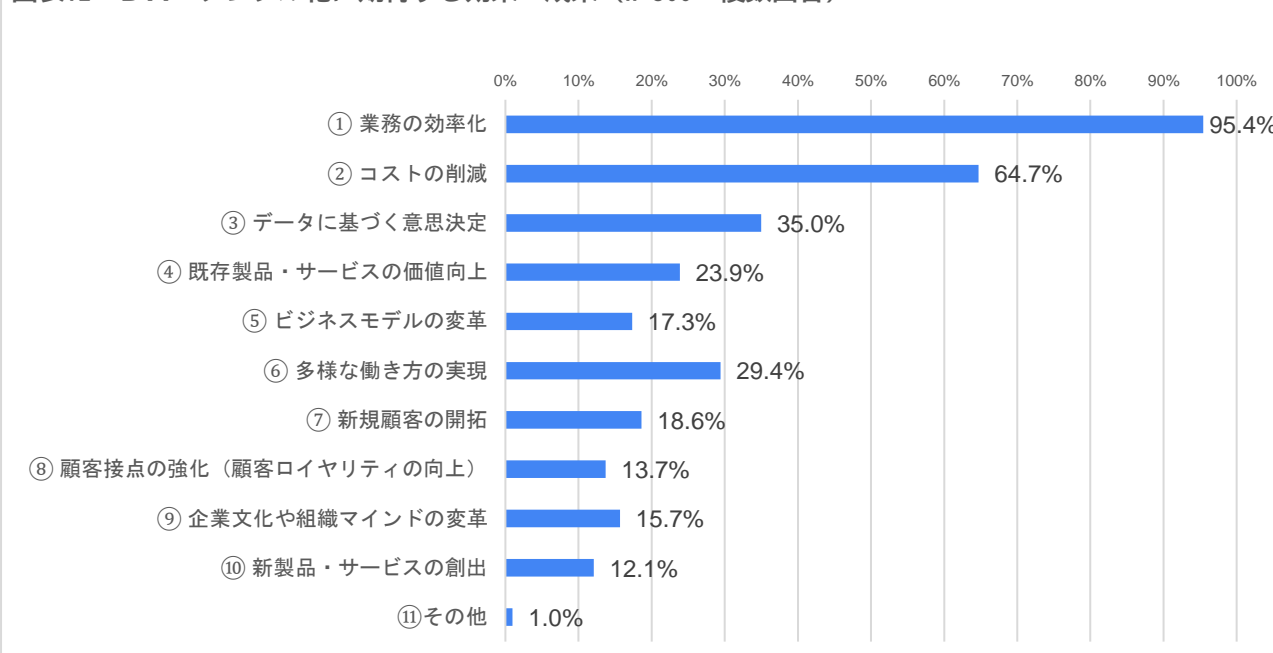
「対応できる人材がない」との回答が最も多く40.7%（22社）、「導入費用・運用コストがかかる」27.8%（15社）、「デジタル化に対応するほどの業務量がない」24.1%（13社）と続く。（図表11）



3. DX・デジタル化に期待する効果・成果について

「業務の効率化」との回答が最も多く 95.4% (292 社)、「コストの削減」64.7% (198 社)、「データに基づく意思決定」35.0% (107 社)と続く。(図表 12)

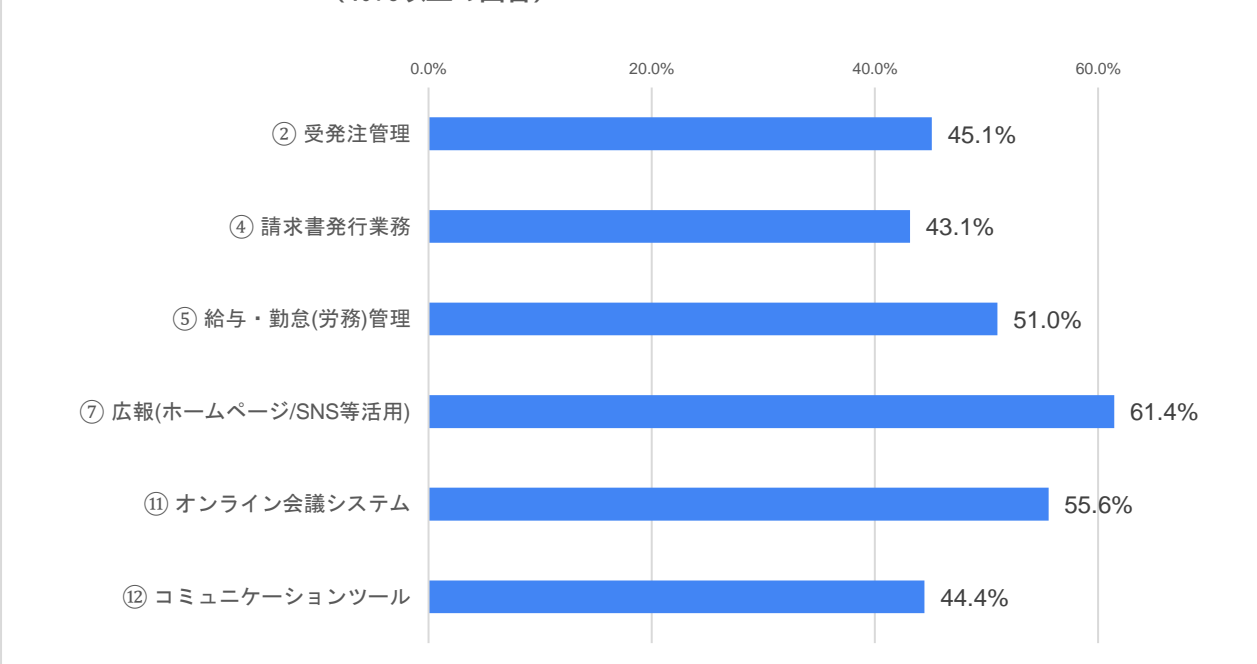
図表12 DX・デジタル化に期待する効果・成果 (n=306 複数回答)



4. DX・デジタル化に係る導入済みのシステムについて

「広報(ホームページ/SNS等活用)」61.4% (188 社)、「オンライン会議システム」55.6%(170 社)、「給与・勤怠(労務)管理」51.0% (156 社)、「受発注管理」45.1%(138 社)、「コミュニケーションツール」44.4%(136 社)、「請求書発行業務」43.1%(132 社)と続く。(図表 13)

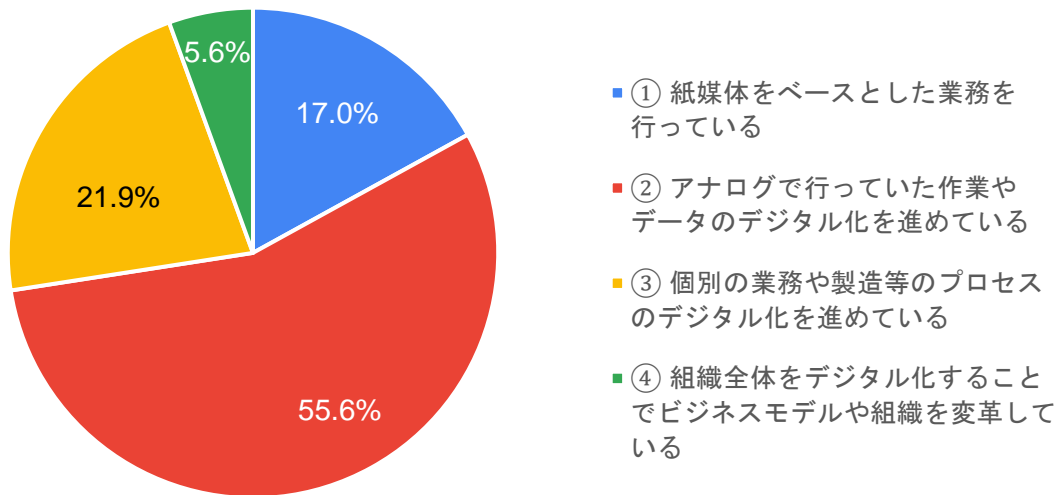
図表13 DX・デジタル化に係る導入済システム (n=306 複数回答)
(40%以上の回答)



5. DX・デジタル化に向けた取組みの進捗状況について

「アナログで行っていた作業やデータのデジタル化を進めている」55.6%（170社）、「個別の業務や製造等のプロセスのデジタル化を進めている」21.9%（67社）、「紙媒体をベースとした業務を行っている」17.0%（52社）、「組織全体をデジタル化することでビジネスモデルや組織を変革している」5.6%（17社）の順となっている。（図表14）

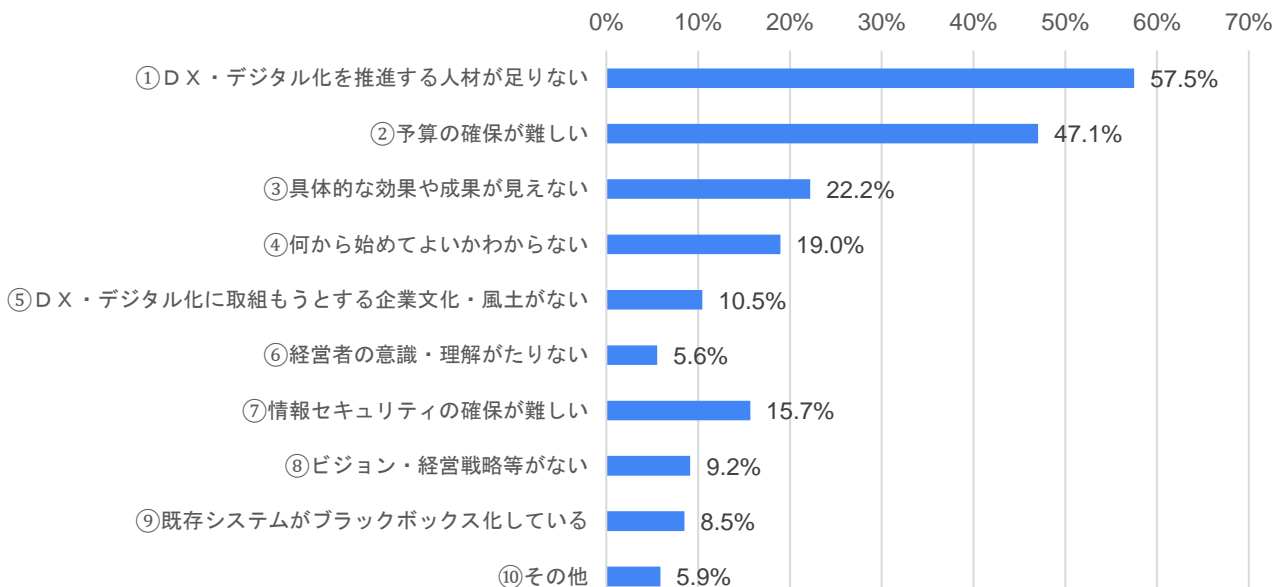
図表14 DX・デジタル化に向けた取組みの進捗状況（n=306 単一回答）



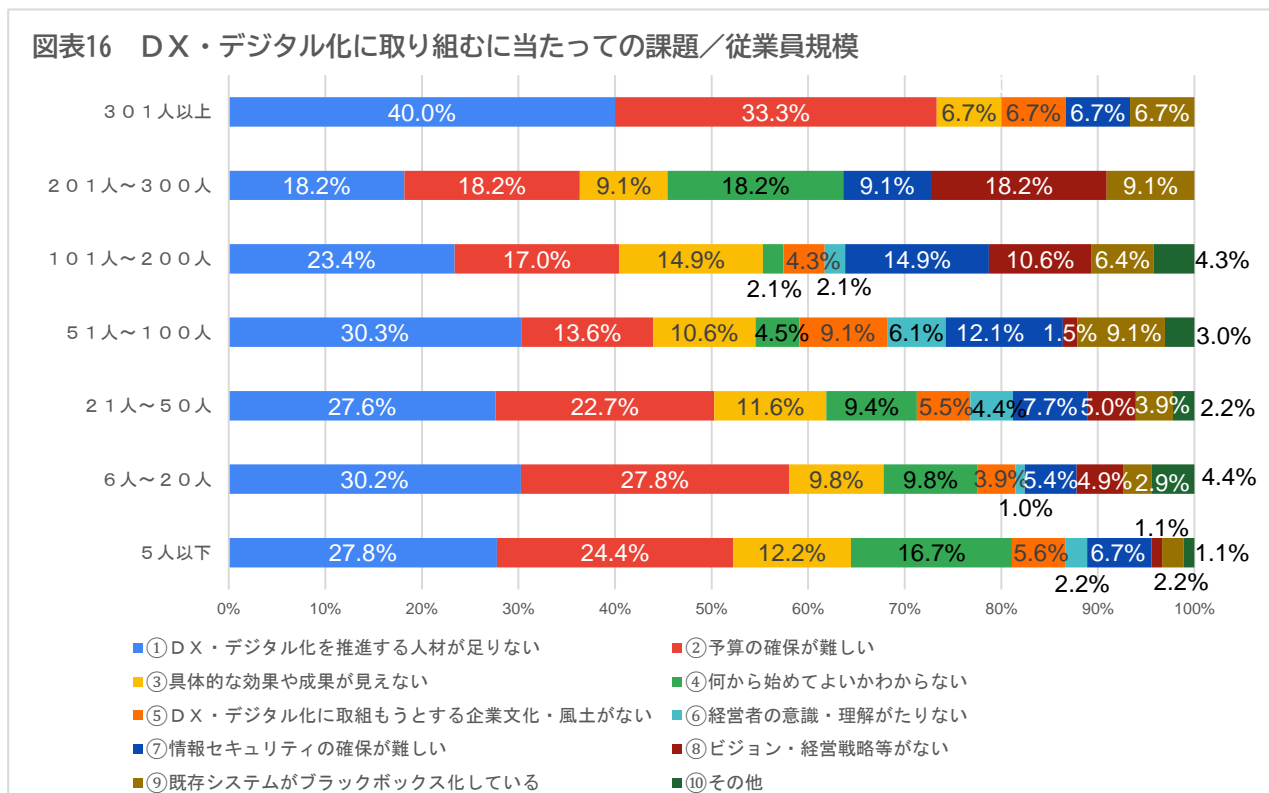
6. DX・デジタル化に取り組むに当たっての課題について

「DX・デジタル化を推進する人材が足りない」との回答が最も多く57.5%（176社）を占め、次いで「予算の確保が難しい」が47.1%（144社）、「具体的な効果や成果が見えない」が22.2%（68社）と続く。（図表15）

図表15 DX・デジタル化に取り組むに当たっての課題について（n=306 複数回答）



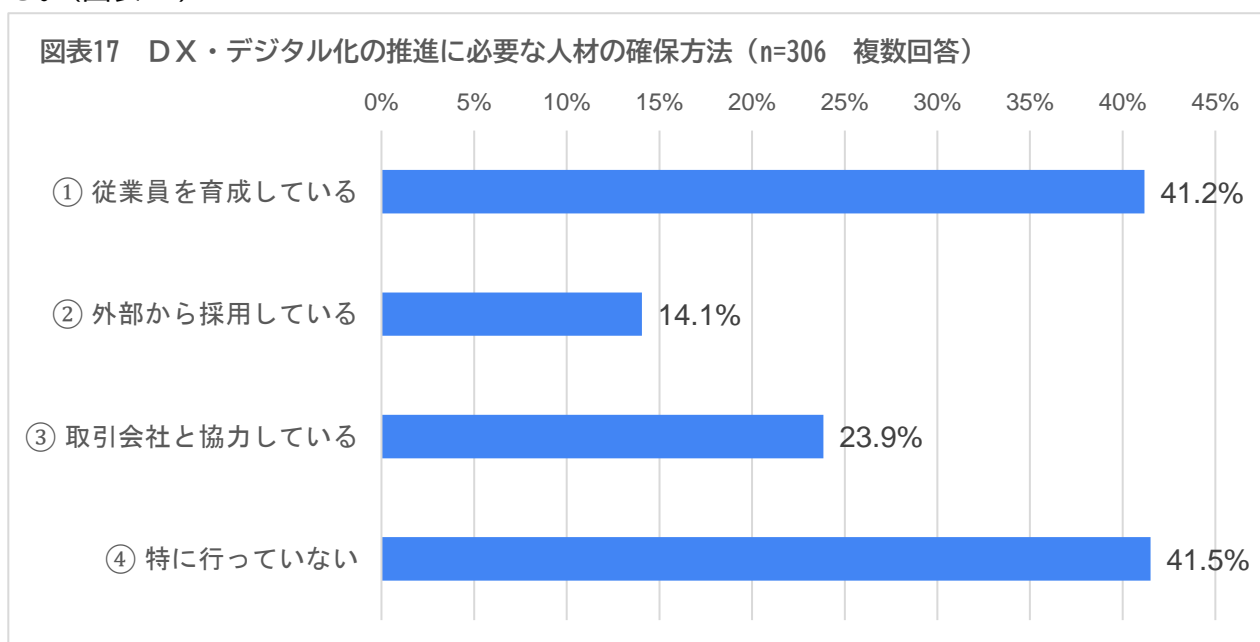
DX・デジタル化に取り組むに当たっての課題について従業員規模でみると、全ての従業員規模で「DX・デジタル化を推進する人材が足りない」が最も多く、次いで「予算の確保が難しい」となっている。また、従業員規模の小さな事業所では、「何から始めてよいかわからない」との回答も多い。(図表 16)



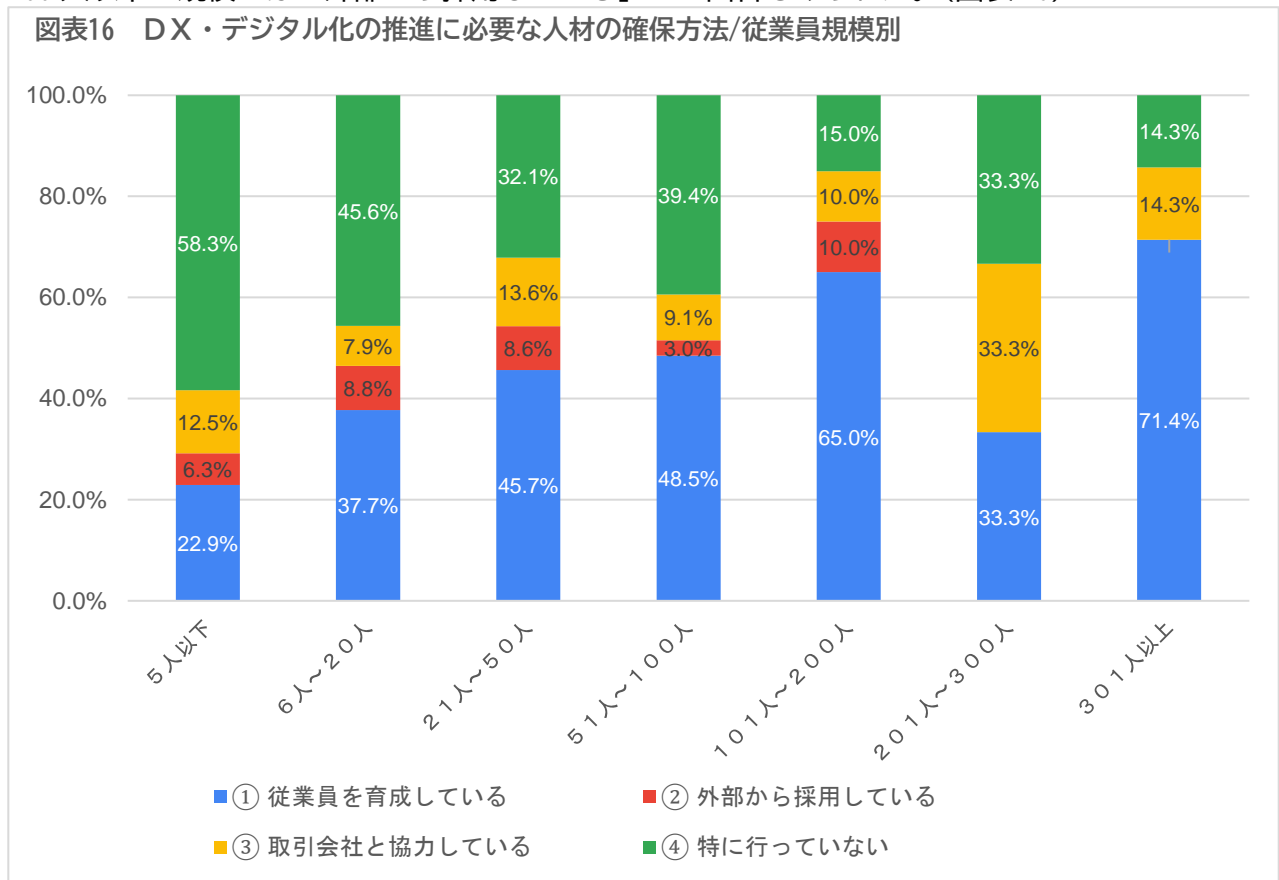
7. DX・デジタル化の推進に必要な人材について

(1) 人材の確保方法について

「特に行っていない」41.5% (127社)、「従業員を育成している」41.2% (126社)、「取引会社と協力している」23.9% (73社)、「外部から採用している」14.1% (43社)の順となっている。(図表 17)

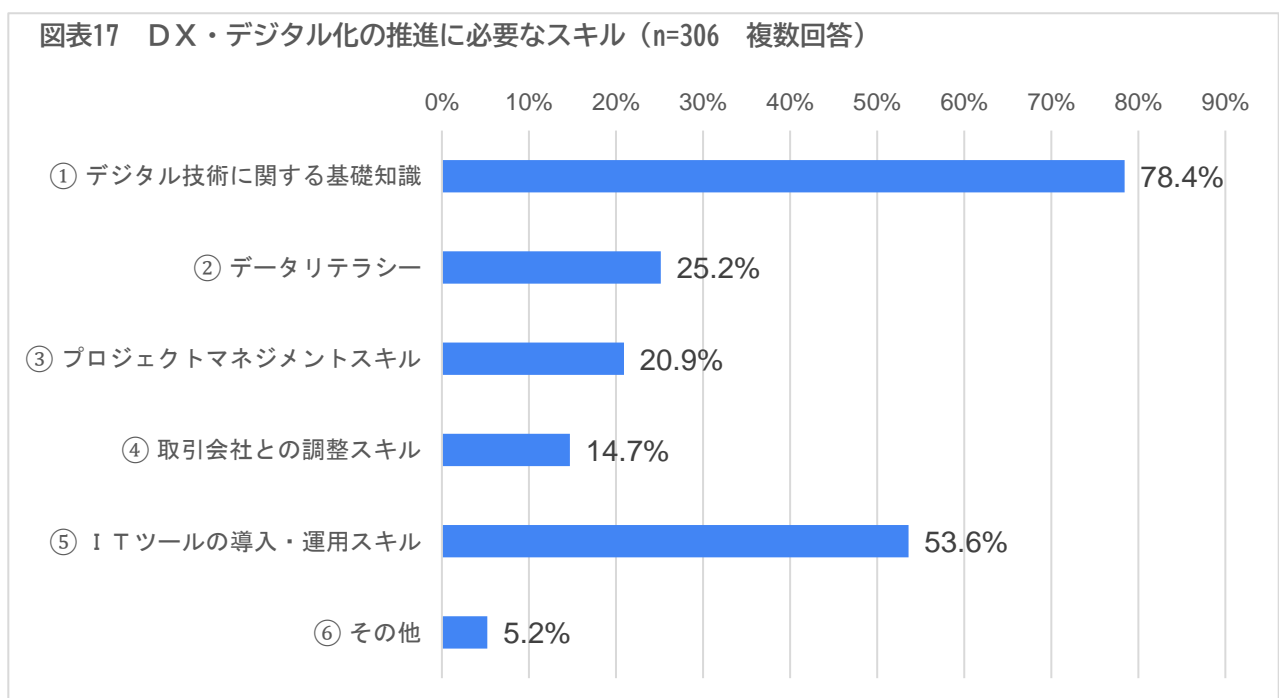


従業員規模別で見ると、20人以下では「特に行っていない」との回答が4割を超えている。規模が大きくなるにつれ「従業員を育成している」割合が高くなる傾向がうかがえる。200人以下の規模では「外部から採用している」との回答もみられた。(図表16)



(2) 必要なスキルについて

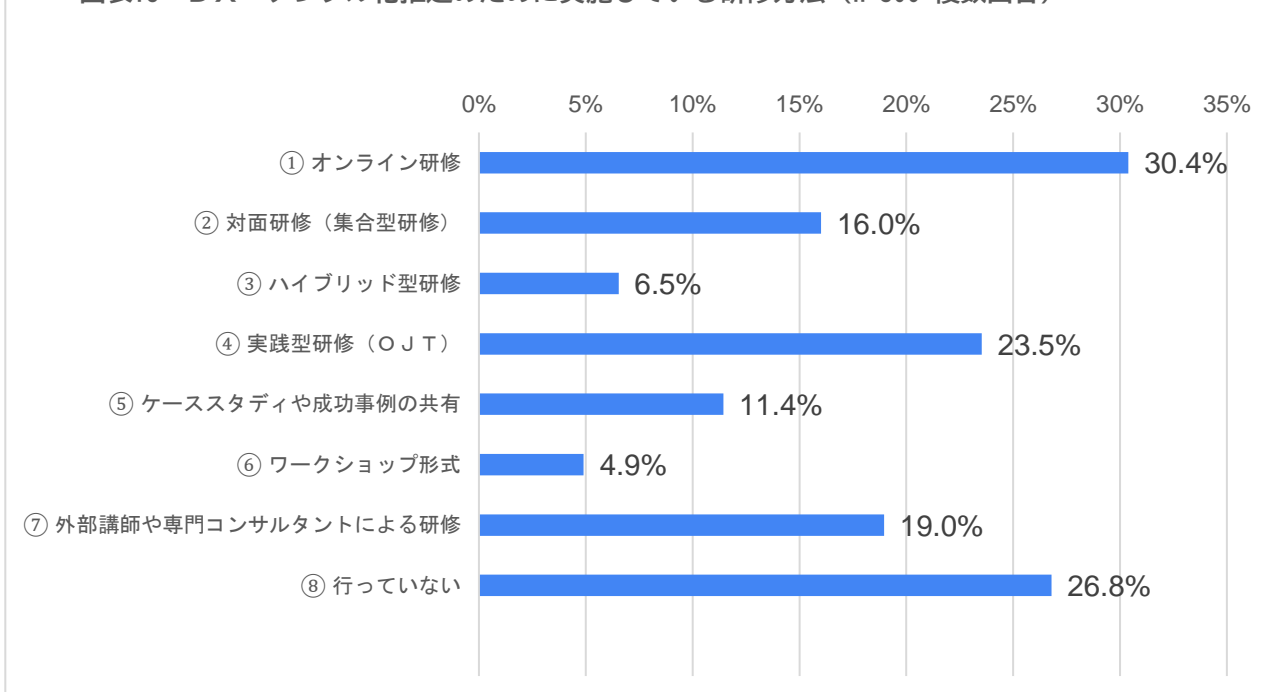
「デジタル技術に関する基礎知識」78.4% (240社)、「ITツールの導入・運用スキル」53.6% (164社) が5割を超えた回答となっている。(図表17)



(3) 実施している研修方法について

実施している研修としては「オンライン研修」30.4%（93社）、「実践型研修（OJT）」23.5%（72社）、「外部講師や専門コンサルタントによる研修」19.0%（58社）となっており、研修を「行っていない」は26.8%（82社）となった。（図表18）

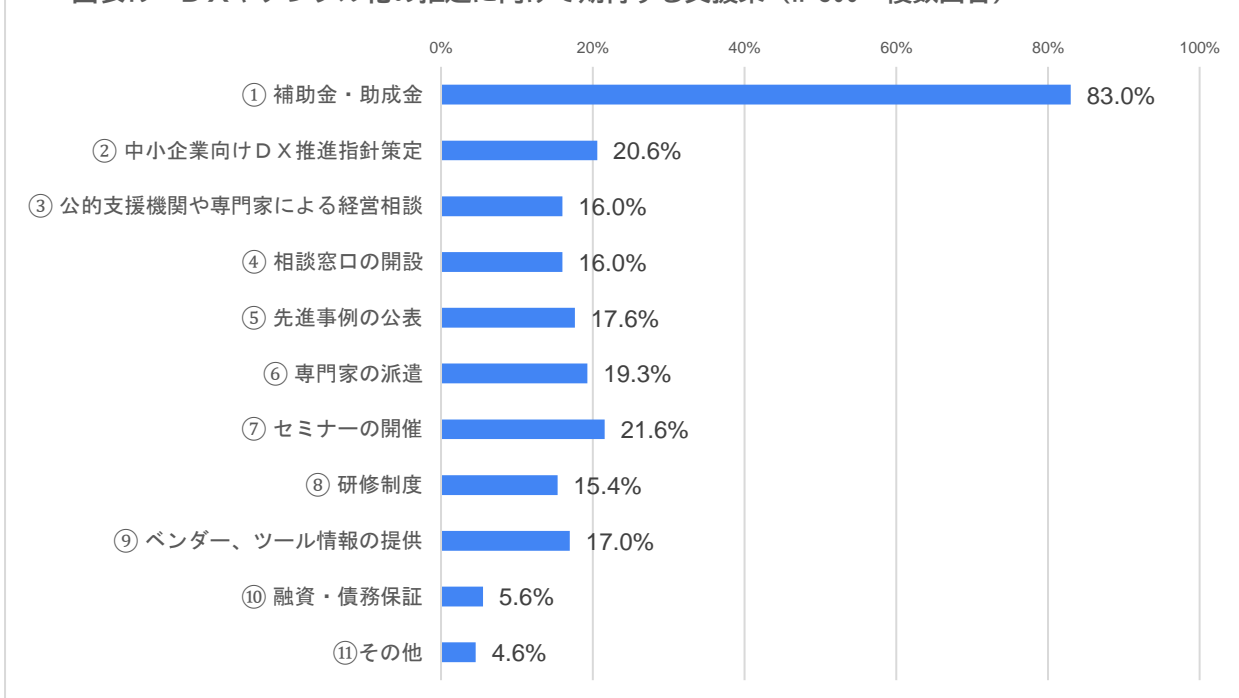
図表18 DX・デジタル化推進のために実施している研修方法（n=306 複数回答）



8. DXやデジタル化の推進に向けて期待する支援策について

「補助金・助成金」との回答が最も多く83.0%（254社）、「セミナーの開催」21.6%（66社）、「中小企業向けDX推進指針策定」20.6%（63社）、専門家の派遣19.3%（59社）と続く。（図表19）

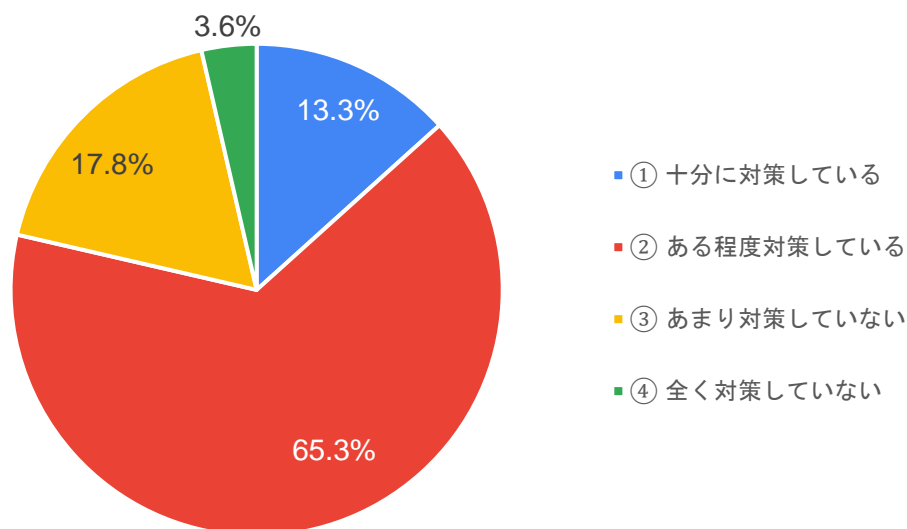
図表19 DXやデジタル化の推進に向けて期待する支援策（n=306 複数回答）



9. 情報セキュリティ対策の状況について

「十分に対策している」13.3%（48社）「ある程度対策している」65.3%（235社）、合わせると8割近くで対策ができています。「あまり対策していない」17.8%（64社）「全く対策していない」3.6%（13社）合わせると2割を超えて対策ができていない。（図表20）

図表20 情報セキュリティ対策の状況（n=360 単一回答）



【ま と め】

今回の調査に回答のあった事業所の9割以上が、DX・デジタル化の必要性を感じており、既にDX・デジタル化に取り組んでいる事業所も59.4%と、前回令和3年度の調査(49.6%)を9.8ポイント上回っているなど、DX・デジタル化に対する意識や取組は進んでいると言える。

DX・デジタル化に既に取り組んでいる事業所の進捗状況は、「アナログで行っていた作業やデータのデジタル化(デジタイゼーション)」の段階の事業所が55.6%を占め、「個別の業務や製造等のプロセスのデジタル化(デシタライゼーション)」(21.9%)や「組織全体をデジタル化することでビジネスモデルや組織を変革(デジタルトランスフォーメーション)」(5.6%)に進展している事業所は少ない。

DX・デジタル化に期待する効果については、「業務の効率化」(95.4%)が最も多く、「コストの削減」(64.7%)、「データに基づく意思決定」(35.0%)と続き、既に取り組んでいる事業者のうち、8割以上の事業所が成果を感じている。

DX・デジタル化の推進に当たっての課題としては、「DX・デジタル化を推進する人材が足りない」(57.5%)及び「予算の確保が難しい」(47.1%)が多く、人材と財源の不足が最大の課題となっており、DX・デジタル化に取り組むためのリソースが不足していることが、DX・デジタル化の取組を阻む要因であることがうかがえる。

また、小規模な事業所を中心に、「具体的な効果や成果が見えない」(22.2%)や「何から始めてよいかわからない」(19.0%)も多くなっている。

このため、DX・デジタル化の推進に向けて期待する支援策として、「補助金・助成金」(83.0%)と資金面のニーズが最も多く、次いで、国等による「中小企業向けDX推進指針」の策定や、DX・デジタル化を推進するための人材育成として研修やセミナーの開催や、経営相談、専門家の派遣等の支援策が求められている。

中小企業にあっても、DX・デジタル化は必要との認識は高まっており、取組も進んではいるが、さらに取組を進展させるためには、業種や事業所の規模、取組の意欲に応じた直接的な助言や支援が必要であり、DX・デジタル化を推進する支援機関が一体となった取組が必要であると思われる。

調査票番号:

中小企業のDX・デジタル化推進に関する実態調査

令和6年12月

調査時点：令和6年12月20日（金）
 回答期限：令和7年1月20日（月）
 山口県中小企業団体中央会（田中）
 TEL：083-922-2606

インターネットによる回答ができます
 スマートフォン等で右のQRコードを
 読み込んで下さい
<https://forms.gle/Lbc3mhiKxNmXPA7J9>



■企業の概要 御社の情報をお聞かせください

事業所名	回答者 役職						
	回答者 氏名						
E-Mail	TEL						
※ 以下、該当する口に✓を入れて下さい							
業種	<input type="checkbox"/> 製造	<input type="checkbox"/> 建設	<input type="checkbox"/> 卸小売	<input type="checkbox"/> 運輸	<input type="checkbox"/> サービス	<input type="checkbox"/> その他()	
資本金	<input type="checkbox"/> 500万円未満	<input type="checkbox"/> 500万円～1,000万円未満	<input type="checkbox"/> 1,000万円～3,000万円未満	<input type="checkbox"/> 3,000万円～5,000万円未満	<input type="checkbox"/> 5,000万円～1億円未満	<input type="checkbox"/> 1億円～3億円未満	<input type="checkbox"/> 3億円以上
従業員数	<input type="checkbox"/> 5人以下	<input type="checkbox"/> 6人～20人	<input type="checkbox"/> 21人～50人	<input type="checkbox"/> 51人～100人	<input type="checkbox"/> 101人～200人	<input type="checkbox"/> 201人～300人	<input type="checkbox"/> 301人以上

DX・デジタル化を推進する3つのステップ

デジタル化

① デジタイゼーションとは

アナログで行われてきた業務にITツールを導入し、業務の一部をデジタル化すること



② デジタライゼーションとは

特定の業務プロセスを整理して、プロセスをまるごとデジタル化すること



DX (Digital Transformation)

③ デジタルトランスフォーメーションとは

企業全体をデジタル化し、ビジネスモデルだけでなく組織や企業そのものを変革し、顧客や社会のニーズに合わせて新しい価値やビジネスモデルを生み出すこと

ここからが調査になります ※ 以下、該当する口に✓を入れて下さい

設問1 DX・デジタル化の必要性について（単一回答）

- ① 必要だと思う
- ② ある程度必要だと思う
- ③ わからない・どちらともいえない
- ④ あまり必要だと思わない
- ⑤ 必要だと思わない

設問2 DX・デジタル化の取組み状況について（単一回答）

- ① 既に取り組んでいる・・・・・・・・・・・・・・・・⇒ **設問3・設問4** へ
- ② 今後、取り組む予定・・・・・・・・・・・・・・・・⇒ **設問5** へ
- ③ 取り組んでおらず、今後も予定なし・・・・・・・・⇒ **設問6** へ

▶設問2で「① 既に取り組んでいる」回答した方のみ

設問3 DX・デジタル化の取組みとしてのクラウドサービスの活用について（複数回答可）

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> ① 社内情報のデータ共有（オンラインストレージ） | <input type="checkbox"/> ② 社内のスケジュール・タスク管理 |
| <input type="checkbox"/> ③ サーバやネットワークなどを利用できるサービス | <input type="checkbox"/> ④ 予算・会計処理 |
| <input type="checkbox"/> ⑤ 人事・労務管理 | <input type="checkbox"/> ⑥ 受発注業務 |
| <input type="checkbox"/> ⑦ 生産・品質管理 | <input type="checkbox"/> ⑧ 顧客管理 |
| <input type="checkbox"/> ⑨ 営業支援 | <input type="checkbox"/> ⑩ 顧客や取引先とのコミュニケーション |
| <input type="checkbox"/> ⑪ その他（ | ） |

設問4 DX・デジタル化の成果について（単一回答）

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ① 成果が出ている | <input type="checkbox"/> ② ある程度成果が出ている |
| <input type="checkbox"/> ③ わからない・どちらともいえない | <input type="checkbox"/> ④ あまり成果は出ていない |



次は「設問7」以降の設問にご回答下さい

▶設問2で「② 今後、取り組む予定」回答した方のみ

設問5 DX・デジタル化への取組みに至っていない理由をお聞かせください（複数回答可）

- | |
|--|
| <input type="checkbox"/> ① 実施したいシステム等は決まっているが絞り込めていない |
| <input type="checkbox"/> ② 具体的に実施したいシステム等が決まっていない |
| <input type="checkbox"/> ③ 何となく実施したいイメージは出来ているが、どんなシステムがあるか分からない |
| <input type="checkbox"/> ④ 実施したいとは思っているが、何から始めたらよいか分からない |
| <input type="checkbox"/> ⑤ 導入費用・運用コストがかかりすぎる |
| <input type="checkbox"/> ⑥ その他（ |
| ） |



次は「設問7」以降の設問にご回答下さい

▶設問2で「③ 取り組んでおらず、今後も予定なし」回答した方のみ

設問6 その理由をお聞かせください（複数回答可）

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ① 導入費用・運用コストがかかる | <input type="checkbox"/> ② デジタル化の流れについていけない |
| <input type="checkbox"/> ③ 導入後の効果が期待できない | <input type="checkbox"/> ④ デジタル化に対応するほどの業務量がない |
| <input type="checkbox"/> ⑤ 対応できる人材がない | <input type="checkbox"/> ⑥ 業務内容や顧客ニーズがアナログに依存している |
| <input type="checkbox"/> ⑦ 現状で十分に成果が出ている | <input type="checkbox"/> ⑧ データや技術を活用する必要性がない |
| <input type="checkbox"/> ⑨ 業界特性や規模の問題 | <input type="checkbox"/> ⑩ 導入する必要性を感じない |
| <input type="checkbox"/> ⑪ その他（ | ） |



次は「設問15」「設問16」にご回答下さい

設問7 DX・デジタル化に期待する効果・成果について（複数回答可）

- | | | |
|---|---|--|
| <input type="checkbox"/> ① 業務の効率化 | <input type="checkbox"/> ② コストの削減 | <input type="checkbox"/> ③ データに基づく意思決定 |
| <input type="checkbox"/> ④ 既存製品・サービスの価値向上 | <input type="checkbox"/> ⑤ ビジネスモデルの変革 | <input type="checkbox"/> ⑥ 多様な働き方の実現 |
| <input type="checkbox"/> ⑦ 新規顧客の開拓 | <input type="checkbox"/> ⑧ 顧客接点の強化（顧客ロイヤリティの向上） | |
| <input type="checkbox"/> ⑨ 企業文化や組織マインドの変革 | <input type="checkbox"/> ⑩ 新製品・サービスの創出 | |
| <input type="checkbox"/> ⑪ その他（ | ） | |

設問8 DX・デジタル化の取組み状況（システム等の導入）と今後の予定について

（※各項目のいずれかに○をつけてください）

業 務 内 容	導入済	導入を 検討中	導入予定 なし	該当業務 なし
① テレワークの実施				
② 受発注管理				
③ 生産管理・在庫管理				
④ 請求書発行業務				
⑤ 給与・勤怠(労務)管理				
⑥ 顧客情報・予約管理				
⑦ 広報(ホームページ/SNS等活用)				
⑧ ネットショップ(電子商取引)				
⑨ 電子決済(キャッシュレス決済)				
⑩ 業務(作業工程・業務日報等)管理				
⑪ オンライン会議システム(※1)				
⑫ コミュニケーションツール(※2)				
⑬ 業務プロセス自動化(RPA)ツール				
⑭ その他(業務名:)				

(※1) ZoomやMicrosoft Teams など (※2) LINE WORKSやChatwork など

設問9 DX・デジタル化に向けた取組みの進捗状況について（単一回答）

- ① 紙媒体をベースとした業務を行っている・・・・・・・・・・・・・・（アナログな状態）
- ② アナログで行っていた作業やデータのデジタル化を進めている・・（デジタルイゼーション）
- ③ 個別の業務や製造等のプロセスのデジタル化を進めている・・（デジタルイゼーション）
- ④ 組織全体をデジタル化することでビジネスモデルや組織を変革している・・・・・・・・（DX）

設問10 DX・デジタル化に取り組むに当たっての課題について（複数回答可）

- ① DX・デジタル化を推進する人材が足りない
- ② 予算の確保が難しい
- ③ 具体的な効果や成果が見えない
- ④ 何から始めてよいかかわからない
- ⑤ DX・デジタル化に取り組もうとする企業文化・風土がない
- ⑥ 経営者の意識・理解がたりない
- ⑦ 情報セキュリティの確保が難しい
- ⑧ ビジョン・経営戦略等がない
- ⑨ 既存システムがブラックボックス化している
- ⑩ その他（)

設問 11 DX・デジタル化の推進に必要な人材の確保方法について（複数回答可）

- | | |
|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ① 従業員を育成している | <input type="checkbox"/> ② 外部から採用している |
| <input type="checkbox"/> ③ 取引会社と協力している | <input type="checkbox"/> ④ 特に行っていない |

設問 12 DX・デジタル化の推進に必要なスキルについて（複数回答可）

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ① デジタル技術に関する基礎知識 | <input type="checkbox"/> ② データリテラシー |
| <input type="checkbox"/> ③ プロジェクトマネジメントスキル | <input type="checkbox"/> ④ 取引会社との調整スキル |
| <input type="checkbox"/> ⑤ ITツールの導入・運用スキル | |
| <input type="checkbox"/> ⑥ その他（ | ） |

設問 13 DX・デジタル化推進のために実施している研修方法について（複数回答可）

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ① オンライン研修 | <input type="checkbox"/> ② 対面研修（集合型研修） |
| <input type="checkbox"/> ③ ハイブリッド型研修 | <input type="checkbox"/> ④ 実践型研修（OJT） |
| <input type="checkbox"/> ⑤ ケーススタディや成功事例の共有 | <input type="checkbox"/> ⑥ ワークショップ形式 |
| <input type="checkbox"/> ⑦ 外部講師や専門コンサルタントによる研修 | |
| <input type="checkbox"/> ⑧ その他（ | ） |

設問 14 DXやデジタル化の推進に向けて期待する支援策について（複数回答可）

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> ① 補助金・助成金 | <input type="checkbox"/> ② 中小企業向けDX推進指針策定 |
| <input type="checkbox"/> ③ 公的支援機関や専門家による経営相談 | <input type="checkbox"/> ④ 相談窓口の開設 |
| <input type="checkbox"/> ⑤ 先進事例の公表 | <input type="checkbox"/> ⑥ 専門家の派遣 |
| <input type="checkbox"/> ⑦ セミナーの開催 | <input type="checkbox"/> ⑧ 研修制度 |
| <input type="checkbox"/> ⑨ ベンダー、ツール情報の提供 | <input type="checkbox"/> ⑩ 融資・債務保証 |
| <input type="checkbox"/> ⑪ その他（ | ） |

設問 15 情報セキュリティ対策の状況について（単一回答）

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ① 十分に対策している | <input type="checkbox"/> ② ある程度対策している |
| <input type="checkbox"/> ③ あまり対策していない | <input type="checkbox"/> ④ 全く対策していない |

設問 16 DX並びに中小企業支援に関するご意見、ご要望があればご記入ください。

また、専門家派遣を希望される場合は、相談内容をご記入ください。

設問は以上です。本アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。